



平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズ
コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日 配当支払開始予定日 平成28年1月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	29,183	1.4	1,668	121.8	1,112	△60.5	351	△76.1
27年5月期第2四半期	28,787	△3.3	752	△42.4	2,816	137.9	1,469	238.0

(注) 包括利益 28年5月期第2四半期 △578百万円(—%) 27年5月期第2四半期 2,401百万円(400.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	12.61	—
27年5月期第2四半期	52.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年5月期第2四半期	40,849	32,696	80.0	1,172.96
27年5月期	42,161	33,555	79.6	1,203.72

(参考) 自己資本 28年5月期第2四半期 32,696百万円 27年5月期 33,555百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年5月期	—	10.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,100	0.1	2,600	20.0	1,800	△59.3	700	△64.1	25.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年5月期2Q	27,900,000株	27年5月期	27,900,000株
28年5月期2Q	25,342株	27年5月期	23,992株
28年5月期2Q	27,875,443株	27年5月期2Q	27,880,872株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復してきた個人消費や輸出がマイナスに転じたのち、比較的堅調な企業業績等に支えられ、緩やかな回復軌道に戻りました。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、天候の影響を受けやすい状況が続いており、また、輸入物価の上昇等により実質所得が伸び悩んでいるため、価格選好が強まる傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店の活性化を図る施策として、新しいお客様に訴求できるコーディネート提案や、より幅広い年齢層にアピールできるブランディングに取組みました。その他、ファッション誌とのコラボレーション企画や実店舗とECの連動販促企画など、さまざまな販促活動に取組み、販売力強化を推し進めてまいりました。

また、中国における生産コストの上昇に対応するため、生産国のアセアンシフトを進め、アセアン比率を高めてまいりました。特に、ミャンマー自社工場では安定した生産体制を維持しました。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第2四半期連結会計期間末における国内店舗数は850店舗となりました。

中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(注)におきましては、不採算店舗の退店を進めた結果、当第2四半期連結会計期間末における直営店舗数は504店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は291億83百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は16億68百万円(同121.8%増)、経常利益は11億12百万円(同60.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億51百万円(同76.1%減)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は222億08百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益は15億85百万円(同133.3%増)となりました。売上高はほぼ前年と同水準となりましたが、生産拠点のアセアンシフト等が功を奏し粗利益率が改善したことに加え、販売費及び一般管理費を削減した結果、増益となりました。

<中国>

中国における売上高は69億74百万円(前年同期比11.1%増)、営業利益は14百万円(同168.8%増)となりました。既存店売上が比較的好調に推移したこと、販売費及び一般管理費の増加を抑制したこと等から、増収増益となりました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当第2四半期連結累計期間における営業損失は35百万円(前年同期は営業利益10百万円)となりました。

(注) 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて13億12百万円減少して408億49百万円となりました。これは、たな卸資産が増加し、売掛金、為替予約が減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて4億53百万円減少して81億53百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が増加し、短期借入金、繰延税金負債が減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて8億59百万円減少して326億96百万円となりました。これは、繰延ヘッジ損益、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国において景気がスローダウンし、退店が当初の想定を上回る見込みであることから、平成27年7月7日の決算公表時に発表いたしました平成28年5月期通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示します「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,781,453	6,442,079
売掛金	4,691,262	3,712,477
たな卸資産	7,789,610	9,222,742
未収還付法人税等	106	107
その他	4,428,621	3,380,564
貸倒引当金	△919	—
流動資産合計	23,690,135	22,757,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,756,219	6,391,268
その他	3,135,965	3,334,764
有形固定資産合計	9,892,185	9,726,033
無形固定資産		
その他	377,670	345,620
無形固定資産合計	377,670	345,620
投資その他の資産		
差入保証金	7,505,462	7,320,288
その他	704,954	706,121
貸倒引当金	△8,901	△6,985
投資その他の資産合計	8,201,515	8,019,425
固定資産合計	18,471,370	18,091,078
資産合計	42,161,505	40,849,049
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,271,428	2,124,625
短期借入金	370,500	—
未払法人税等	815,101	930,036
ポイント引当金	2,590	18,069
資産除去債務	15,301	18,286
その他	4,380,873	3,263,667
流動負債合計	6,855,796	6,354,684
固定負債		
退職給付に係る負債	940,106	972,744
資産除去債務	807,869	815,976
その他	2,688	9,610
固定負債合計	1,750,664	1,798,330
負債合計	8,606,460	8,153,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,880	3,941,880
利益剰余金	23,518,520	23,591,501
自己株式	△24,060	△25,427
株主資本合計	31,003,140	31,074,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,246	13,189
繰延ヘッジ損益	1,123,811	829,113
為替換算調整勘定	1,382,999	749,434
退職給付に係る調整累計額	30,847	29,542
その他の包括利益累計額合計	2,551,905	1,621,279
純資産合計	33,555,045	32,696,034
負債純資産合計	42,161,505	40,849,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
売上高	28,787,593	29,183,745
売上原価	11,876,074	11,885,524
売上総利益	16,911,519	17,298,221
販売費及び一般管理費	16,159,206	15,629,339
営業利益	752,312	1,668,882
営業外収益		
受取利息	1,264	1,904
受取配当金	279	303
為替差益	172,916	—
受取地代家賃	17,976	16,737
受取補償金	—	2,466
デリバティブ評価益	1,805,531	—
補助金収入	65,130	69,784
貸倒引当金戻入額	4,714	2,836
雑収入	16,636	12,173
営業外収益合計	2,084,449	106,205
営業外費用		
支払利息	10,810	5,384
為替差損	—	50,011
デリバティブ評価損	—	602,749
雑損失	9,396	4,345
営業外費用合計	20,207	662,491
経常利益	2,816,554	1,112,596
特別利益		
受取損害賠償金	3,032	—
特別利益合計	3,032	—
特別損失		
固定資産除却損	190,453	143,811
減損損失	68,104	124,325
その他	460	25,086
特別損失合計	259,017	293,222
税金等調整前四半期純利益	2,560,568	819,374
法人税、住民税及び事業税	611,703	854,473
法人税等調整額	479,132	△386,840
法人税等合計	1,090,835	467,633
四半期純利益	1,469,733	351,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,469,733	351,740

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
四半期純利益	1,469,733	351,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,651	△1,057
繰延ヘッジ損益	774,306	△294,698
為替換算調整勘定	151,426	△633,565
退職給付に係る調整額	3,909	△1,304
その他の包括利益合計	931,292	△930,625
四半期包括利益	2,401,025	△578,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,401,025	△578,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,560,568	819,374
減価償却費	698,106	716,061
減損損失	68,104	124,325
デリバティブ評価損益(△は益)	△1,805,531	602,749
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	44,297	32,637
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,714	△2,836
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△996	15,478
受取利息及び受取配当金	△1,543	△2,207
支払利息	10,810	5,384
受取損害賠償金	△3,032	—
固定資産除却損	183,474	140,871
売上債権の増減額(△は増加)	△165,278	925,021
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,598,209	△1,535,642
仕入債務の増減額(△は減少)	1,095,787	915,794
未払金の増減額(△は減少)	△137,521	△207,516
未払費用の増減額(△は減少)	△136,468	△162,208
未払消費税等の増減額(△は減少)	55,685	△280,929
その他	△140,006	△2,900
小計	723,532	2,103,458
利息及び配当金の受取額	1,543	2,207
利息の支払額	△10,326	△5,127
損害賠償金の受取額	3,032	—
法人税等の支払額	△65,550	△717,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	652,231	1,383,332
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△923,821	△995,464
無形固定資産の取得による支出	△165,740	△41,025
投資有価証券の取得による支出	△404	△411
差入保証金の差入による支出	△176,048	△141,474
差入保証金の回収による収入	218,538	314,723
資産除去債務の履行による支出	△38,574	△58,703
その他	49	758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,086,000	△921,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△16,700	△372,970
自己株式の取得による支出	△8,177	△1,466
自己株式の処分による収入	—	144
配当金の支払額	△278,859	△278,760
その他	△11,362	△3,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△315,099	△656,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,826	△144,667
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△671,041	△339,374
現金及び現金同等物の期首残高	5,839,377	6,781,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,168,335	6,442,079

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,507,981	6,279,612	28,787,593	—	28,787,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	171,141	171,141
計	22,507,981	6,279,612	28,787,593	171,141	28,958,735
セグメント利益	679,509	5,379	684,889	10,593	695,482

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度末に比べて、当第2四半期連結会計期間の中国セグメントの資産の金額が1,185,618千円増加しております。その主な理由は、たな卸資産の増加665,252千円、売上増加に伴う現金及び預金の増加259,442千円、売掛金の増加257,409千円であります。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	684,889
「その他」の区分の利益	10,593
セグメント間取引消去	56,829
四半期連結損益計算書の営業利益	752,312

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ30,398千円、37,705千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において68,104千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,208,788	6,974,957	29,183,745	—	29,183,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	306,998	306,998
計	22,208,788	6,974,957	29,183,745	306,998	29,490,744
セグメント利益	1,585,157	14,462	1,599,620	△35,659	1,563,961

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,599,620
「その他」の区分の利益	△35,659
セグメント間取引消去	104,920
四半期連結損益計算書の営業利益	1,668,882

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ74,399千円、49,926千円の減損損失を計上しております。
なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において124,325千円であります。